

算数オンライン塾 8月17日の問題 解説

(1) A、B、Cの分速をそれぞれ【5】、【3】、【4】とすると、AとCが出会ったとき、BとCの間は【7】×10分＝【70】の距離が空いています。これが出発後AとCが出会うまでにできた差ですから、【70】÷（【5】－【3】）＝35分がAとCが出会った時間になります。

したがって池の周りの距離は（【5】＋【4】）×35＝【315】になるので、
【315】÷【5】＝63分

(答え) 63分

(2) AとBが5分先に動いていますから、すでにAとBには【2】×5＝【10】の差ができています。その後AとCが出会ってから10分後に会っていますからAとCが出会ったとき、BとCの間は【7】×10分＝【70】の距離が空いていますが、Cが出発してからは、【60】の差しかありません。【60】÷（【5】－【3】）＝30分ですから、Aが35分、Cが30分動いてAとCは出会っているので、池の周りの距離は

【5】×35＋【4】×30＝【175】＋【120】＝【295】になるので、Aが池の周りを一周するのにかかる時間は【295】÷【5】＝59分

(答え) 59分